

国内バイオマスプラント向け 62,920kW 蒸気タービンを納入

新日本造機株式会社は、日立造船株式会社を通じて、大王製紙株式会社三島工場(愛媛県四国中央市)向けに、62,920kW 蒸気タービンを納入しました。

今回納入した設備は、クラフトパルプ製造工程で発生するパルプ廃液(黒液)を黒液回収ボイラーで燃焼させ、エネルギー回収するバイオマス発電方式用の蒸気タービン設備となっています。

【設備概要】

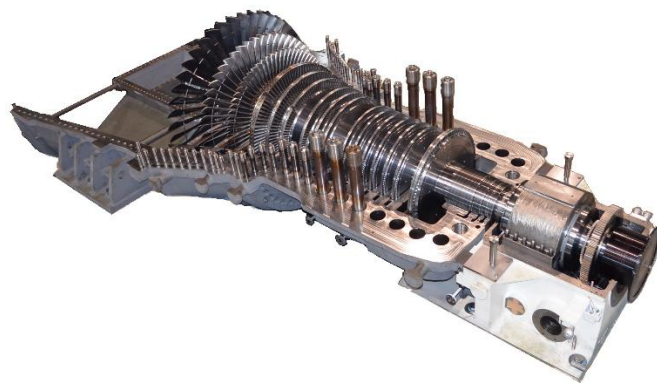
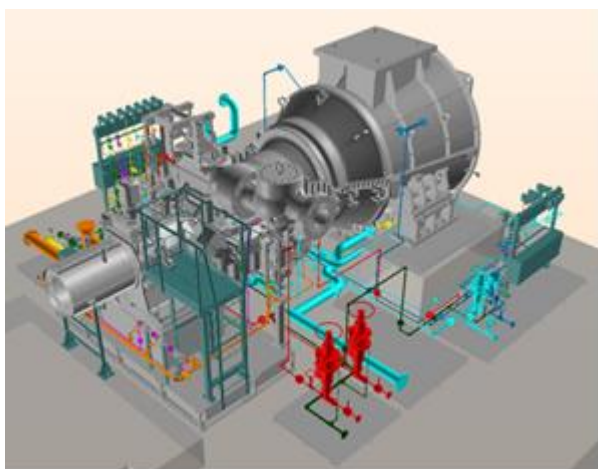
型式：衝動式外部抽気復水型蒸気タービン(軸流排気方式)

発電出力：62,920kW

回転数：3600rpm(発電機と直結)

復水器：水冷式

運転開始：2020年



今後も当社は、高い技術力と豊富な納入実績に基づく高い信頼性を活かし、電力の安定供給と低炭素化社会の実現に貢献していきます。